

山口県感染症発生週報

(第7週:平成25年2月11日～2月17日)

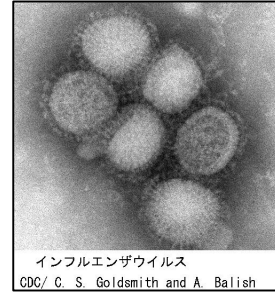
1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆結核: 第5週追加:1例(岩国)。第6週追加:4例(下関、周南、宇部2)。第7週:2例(下関、宇部)。

【5類感染症】

◆梅毒: 第7週:1例(宇部)。



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

◆インフルエンザ: 報告数は3週連続で減少しましたが、引き続き県内全域で流行しています。地域別では宇部以外で警報レベル又は注意報レベルが続いています。迅速検査では、A型968例、B型130例、臨床診断98例でした。また当所で、第6、7週の検体についてPCR検査を行った結果、AH3(香港型)が3例、B型が1例検出されています。

【警報レベル=下関(4週目)、周南(4週目)、柳井(4週目)、岩国(5週目)、長門(4週目)。注意報レベル=萩(5週目)、防府(5週目)、山口(6週目)。】※

◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口、防府からの報告が目立ちます。【警報レベル=山口(4週目)】※

◆水痘: 長門はさらに増加し再び警報レベルとなりました。【警報レベル=長門(新)】※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/ivoho/report2012/keihotvuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	5週	6週	7週	疾患名	5週	6週	7週
インフルエンザ	1928	1663	1196	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	60	41	44	ヘルパンギーナ	2	2	1
咽頭結膜熱	17	10	14	流行性耳下腺炎	8	10	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	118	139	121	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	471	423	440	流行性角結膜炎	1	4	0
水痘	82	101	80	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	0	1	6	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	5	2	3	マイコプラズマ肺炎	4	8	2
突発性発しん	34	29	29	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	302	154	99	231	83	118	110	39	60	1196
RSウイルス感染症	19	1	2	15	0	2	0	5	0	44
咽頭結膜熱	2	4	1	0	2	1	2	0	2	14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	6	2	19	16	45	13	5	1	121
感染性胃腸炎	100	40	13	105	14	46	86	19	17	440
水痘	16	4	5	17	2	4	16	15	1	80
手足口病	0	0	0	3	0	0	3	0	0	6
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	1	0	1	3
突発性発しん	9	0	4	6	0	7	3	0	0	29
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	0	0	0	1	0	1	1	0	0	3
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0